



女性が活躍する まちづくりについて

公明党 日吉 弘子

問 核家族化の進展に伴い、子育ては夫婦で共に働き共に育てる、が理想のワーク・ライフ・バランスとして大切です。各種啓発事業を行い、女性が仕事と両立できるように、保育のための相談体制の充実を実施いただくと共に、子育て世代の外出を応援するため、授乳やおむつ替えができる施設を「あかちゃん駅」として、スマートフォンを活用し、周知いただきたいと思います。市の考えを伺います。

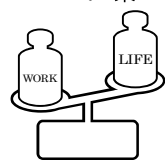
答（市民協働部次長：ワーク・ライフ・バランス講座を市民や市職員に実施するとともに、家事・育児を積極的にする男性イクメン写真展を実施し、男性の家事・育児などへの参加を促進します。そして女性のためのキャリア・サポート事業やエンパワメント講座を開催します。また、女性の活躍推進事業所の表彰を実施し、市内の事業所に好例を紹介していきます。

答（市長：保育に関する相談体制を27年度から強化していきます。

答（保健福祉部次長：商工課のえびなまち歩きナビのスマートフォンアプリを活用していくように担当課と連携し、検討していきます。

その他の質問

- ・生活環境の向上対策と動物愛護について
- ・防災対策について



男女共同参画社会の実現を



中新田保育園の 増築について

海政会 山口 良樹

問 1月臨時会で、市長は中新田保育園の増築はあくまでも待機児童解消のための事業だと答弁しましたが、当時問題となっていたさくら愛子園との土地賃借契約が決裂したため、さくら愛子園廃園後対策として、中新田保育園に増築棟を建設する計画を立てたことが、2月に行われたさくら愛子園保護者会での説明会で判明しました。

4月からの新入園児受け入れのための増築棟予定地は、市街化調整区域内農地であり、開発許可に時間を要するため、現園舎内敷地に1月臨時会に提案のない新たなプレハブ園舎の建設、建設にかかる高額なリース料、増築棟の開設が10月までずれ込むなどあるが、市長の考えを伺います。

答（市長：中新田保育園の増築棟および新たな敷地内園舎の建設は、生後6か月から3歳児までを対象とする同園および棟での課題解消と市内全体の待機児童の解消の2つの問題を解決するための措置です。

答（保健福祉部次長：新たな敷地内園舎の建設は、臨時会で議決をいただきました債務負担行為の事業の目的に沿ったものであり、関係部署と調整を進めてまいります。

その他の質問

- ・少子化対策について



社家駅・厚木駅のバリ アフリー化について

日本共産党 松本 正幸

問 JR社家駅構内跨線橋を利用している高齢者、障がい者、一般利用者の方からエレベーターかエスカレーターを設置していただきたいという強い要望があり、25年6月定例会において、JR社家駅のバリアフリー化について一般質問を行いました。その時点では、駅前広場や周辺道路などの整備を鋭意進め、行政の役割を果たすとともに、神奈川県鉄道輸送力増強促進会議などを通じて引き続きバリアフリー化を要望していくとの答弁でしたが、その後の進捗状況について伺います。

答（市長：JR東日本では、市の社家駅前広場整備に対し、バリアフリー化に取り組んでまいりたいとの意向が示されており、このため、今後も、JR東日本との協議を進めていきたいと考えております。厚木駅については、現在の跨線橋をバリアフリー化するためには、用地などの関係から、早急に対応するのが難しいものと考えております。このため、厚木駅の施設整備、駅舎改良の動向を考慮し、まちづくりの中で跨線橋のあり方についても整理してまいりたいと考えております。

その他の質問

- ・公共施設のあり方について
- ・保育行政について



利用しやすい駅の整備を



高齢者対策について

公明党 戸澤 幸雄

問 第6期えびな高齢者プランの中に、この3年間で地域包括ケアシステムの確立を目指すとありますが、具体的な取り組みである地域との連携について、どのように考えているのか伺います。

答（保健福祉部次長：超高齢社会となっても、高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持って元気に暮らしていただくためには、地域とのつながりと連携が非常に重要であり、高齢者がどのような状態になったとしても、住み慣れた地域で暮らしていただくことが重要な施策になると考えます。

このため、認知症や要介護高齢者に対して、介護・医療・予防・生活・住居を包括的に提供する「地域包括ケアシステム」の一環として、今年度より「海老名市在宅医療介護連携協議会」を設立し、自治会などの地域との連携を図りながら、医療と介護の在宅提供や高齢者サービスの利用などについて検証を進めております。

また、認知症高齢者の入所するグループホームなど、施設整備への支援も進めるとともに、地域力を考えながら、市民の方々の協力をいただいて、高齢者施策を進めてまいります。

その他の質問

- ・地方創生戦略に関わる施策について
- ・安心・安全に対する取り組みについて
- ・教育について
- ・ITを利用した経費削減策について